

様式第9(第10条関係)

～記載例～

特定建設作業実施届出書

作業開始の7日前までに提出する。
 (ここで言う7日前とは、届出日と作業開始日を含めずに正味7日を置くという意味)
 ※**届出日**①②③④⑤⑥⑦**作業開始日**

〇〇年〇〇月〇〇日

久留米市長 あて

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 届出者の住所、名称、役職名 代表者氏名
 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

特定建設作業を実施するので、振動規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称	(仮称) 〇〇町〇〇〇〇新築工事 (請負契約書がある場合は、そこに記載された工事名)			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	RC造〇階建て 共同住宅 (出来上がる施設・工作物を具体的に)			
特定建設作業の種類	ブレーカーを使用する作業 (特定建設作業の種類を表を参考に <u>一つの作業</u> を記入)			
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	〇〇製油圧ブレーカー 1台 型式〇〇-〇〇〇 (実際に作業で使用する <u>上の特定建設作業の種類</u> の機械についてのみ記入)			
特定建設作業の場所	久留米市 〇〇町〇〇-〇〇〇			
特定建設作業の実施の期間	自 〇〇年 〇〇月 〇〇日	至 〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇〇日間	
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自 〇時	至 〇〇時	〇日間	〇時間
振動の防止の方法	低振動型の機械を使用する。 (周辺への振動防止の方法を記入)			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	発注者の住所 名称、役職名 代表者氏名		電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	届出者の連絡場所 (会社の住所、現場事務所等) 名称、現場責任者 氏名		電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	下請負人の住所 名称、役職名 代表者氏名		電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	下請負人の連絡場所 (会社の住所、現場事務所等) 名称、現場責任者 氏名		電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
※ 受 理 年 月 日				
※ 審 査 結 果				

※届出書は2部提出すること(届出書の1部は控えのため、コピーでもよい)

- 備考
- 1 この届出書は、振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
 - 2 特定建設作業の種類欄には、振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
 - 3 特定建設作業の実施の期間の欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
 - 4 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載にあたっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。